

## 目 次

第1部 計画の構想 .....	1
第2部 陸上交通の安全 .....	3
第1章 道路交通の安全 .....	3
第1節 道路交通事故のすう勢とその抑止 .....	3
第2節 講じようとする施策 .....	4
1 道路交通環境の整備 .....	4
(1) 交通安全施設等の整備 .....	4
(2) 交通規制の合理化 .....	6
(3) 路上駐車の適正化等 .....	7
(4) 道路使用の適正化 .....	7
(5) 子どもの遊び場の確保 .....	8
(6) 危険物の輸送に関するその他の交通 環境の整備 .....	8
2 交通の安全に関する知識の普及等 .....	8
(1) 交通安全教育の振興 .....	8
(2) 広報活動の充実 .....	10
(3) 交通の安全に関する民間団体の育成指導 .....	11
3 道路運送車両の安全な運転の確保 .....	11
(1) 運転者教育の充実 .....	11
(2) 運転免許制度の合理化 .....	12
(3) 運転管理の改善 .....	13
(4) 運転者の労働条件の適正化 .....	13
(5) 道路交通に関する情報の充実 .....	13
4 道路運送車両の安全性の確保 .....	14

(1) 道路運送車両の構造、装置に関する 保安上の技術的基準の改善	14
(2) 自動車の検査および整備の充実	15
5 道路交通秩序の維持	17
(1) 交通の指導取締りの強化等	17
(2) 交通犯罪捜査および交通事故処理の 体制の強化	17
6 緊急時における救急体制の整備	18
(1) 救急業務実施体制の整備	18
(2) 救急医療施設等の整備	18
7 損害賠償の適正化	19
(1) 自動車損害賠償保障制度の充実	19
(2) 損害賠償の請求についての援助等	20
8 科学技術の振興等	21
(1) 道路交通の安全に関する研究開発の推進	21
(2) 道路交通事故原因の総合的な研究調 査の推進	21
第2章 鉄軌道交通の安全	23
第1節 鉄軌道の運転事故の発生状況とその防止	23
第2節 講じようとする施策	23
1 鉄軌道交通環境の整備	23
(1) 線路施設等の整備	23
(2) 信号保安設備等の整備	24
2 鉄軌道の運転事故の防止に関する知識 の普及	24
3 鉄軌道の安全な運行の確保	24

(1) 乗務員および保安要員の教育の充実	
および資質の向上	24
(2) 列車運行の管理の改善等	25
(3) 気象情報の充実	25
4 鉄軌道車両等の安全性の確保	25
(1) 鉄軌道車両等の構造、装置に関する	
保安上の技術基準の改善	25
(2) 鉄軌道車両等の検査の充実	25
5 緊急時における救急体制の整備	26
6 科学技術の振興等	26
(1) 鉄軌道の運転事故の防止に関する試験研究体制の整備	26
(2) 鉄軌道の運転事故の防止に関する研究開発の推進	26
(3) 鉄軌道の運転事故原因究明のための総合的な研究調査の推進	27
第3章 踏切道における交通の安全	28
第1節 踏切事故の発生状況とその防止	28
第2節 講じようとする施策	29
1 踏切道の立体交差化および構造改良の促進	29
2 踏切保安設備の整備および交通規制の促進	29
3 踏切道の統廃合の促進	30
4 その他踏切道の交通の安全と円滑を図るための措置	30
第3部 海上交通の安全	31
第1節 海難の発生状況とその防止	31

第2節 講じようとする施策	32
1 海上交通環境の整備	32
(1) 交通安全施設等の整備	32
(2) 交通規制の合理化	32
(3) 海上交通管制体制および海上交通情報機構の整備	32
(4) 大型油送船に関するその他の交通環境の整備	33
2 海上交通の安全に関する知識の普及等	33
(1) 海難防止思想の普及	33
(2) 民間組織活動の指導育成	33
3 船舶の安全な運航の確保	33
(1) 船員教育の充実および船員の資格に関する制度の合理化	33
(2) 船舶の運航管理の適正化	34
(3) 船員の労働条件の改善	34
(4) 水先体制の整備	34
(5) 海上交通に関する情報の充実	34
4 船舶の安全性の確保	35
(1) 船舶の構造、設備等に関する安全基準の整備	35
(2) 船舶の検査体制の充実	35
(3) 船舶の点検整備の充実	36
5 海上交通秩序の維持	36
6 緊急時における海難救助体制の整備	36
(1) 海難情報の収集体制の整備	36

(2) 海難救助体制の整備	3 6
7 損害賠償の適正化	3 7
8 科学技術の振興等	3 7
(1) 海難防止のための研究開発の推進	3 7
(2) 海難原因の究明のための総合的な研究調査の推進	3 7
第4部 航空交通の安全	3 8
第1節 航空事故の発生状況とその防止	3 8
第2節 講じようとする施策	3 9
1 航空交通環境の整備	3 9
(1) 交通安全施設等の整備	3 9
(2) 航空交通管制等の合理化	4 1
(3) 飛行検査の充実	4 1
2 航空機の安全な運航の確保	4 1
(1) 航空従事者の教育訓練の充実等	4 1
(2) 航空従事者の資格に関する制度の合理化	4 1
(3) 航空保安職員の教育の充実	4 2
(4) 航空機の運航管理の改善	4 2
(5) 航空交通に関する気象情報の充実	4 2
3 航空機の安全性の確保	4 2
(1) 航空機および装備品等の安全性を確保するための技術基準の整備	4 2
(2) 航空機の検査体制の充実	4 3
(3) 航空機の点検整備の充実	4 3
4 緊急時における救助救急体制の整備	4 3
(1) 捜索、救難体制の整備	4 3

(2) 消防体制および救急業務実施体制の整備	4 3
5 損害賠償の適正化	4 3
6 科学技術の振興等	4 4
(1) 航空事故防止に関する研究開発の推進	4 4
(2) 航空事故の原因究明のための総合的な研究調査の推進	4 4
第5部 施策の運用にあたって配慮する事項	4 5